

村里
名邑

今なほこれを伐ることを許さずもし人ありて斧を用ふれば血流れ出づ且祟ありといひもて傳へてその落葉だも拾ふことなしこれを犯せば必瘡を患といふ略

〔飛州志土地〕村里之總數并枝村小名

今所存壹國ノ村數四百十四村也其古數ハ分明ナラズ元祿年中檢地ノ時改正セラレテ載ル所是也枝村ト云フハ村里毎ニアルニハ非ズ一村ノ地續キ或ハ山澗野地ヲ隔タルノ地ニ別名ヲ稱シテ本村ニ附屬スルモノ也今世何村新田ト云一例ナリ故ニ本村ニ等ク民家建來レルアリ又人家廢シテ今ハ地名ノミナルモ間アルコトナリ小名ト云フハ多ク民ノ宅地ニ附タル號也元來ノ地名或ハ田島ノ字ト云フニモ非ズタトハ往古鍛冶ノ住セシ地ハ今ノ民其筋目ニ非ズ其職ニ與カラ子下モ鍛冶ノ何某ト呼ベリ異名ノ類ト謂フベキナリ

〔郡名一覽〕御料飛驒國 飛州 南北二日 三郡

高四萬四千四百六拾九石貳斗壹升九合

四百拾四ケ村

●高山 百十一里 木曾路八十六里

○按ズルニ本書ノ符號ハ山城國篇村里條ニ引ク所ノ本書ノ凡例ヲ參照スベシ

〔郡國提要〕飛驒 三郡四百十四村

御料 高五萬六千六百二石三斗九合

大野郡百三十六村 吉城郡百七十八村 益田郡百村

〔地勢提要〕坤郡邑島嶼奇名

飛驒 益田郡御厩野村カブト甲村キセ黍生谷村ムスガタニ大野郡無數河村ホムレ本母村

〔飛州志神三〕和川白山宮略○中

祠藏印版大般若經之後書 後書ハ名字アルモノヲ載ス尤各來由未考 大般若波羅密多經卷